

項目40:医療 ○:良かった事 ヒントNO①:病院探し ②:待合室

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト N O	○ ●	コメント ヒントNO①:病院探し ②:待合室
1	10	M	A2	22	40	1	○	ウエルネスの歯科は安心して通える。ここ以外にも気軽に通院できる病院があると助かる。
2	10	M	A2	22	40	1	○	行きつけの病院では、医師、看護師ともやさしく接してくれたので喜んで行ける。
3	10	男	A2	23	40	1	○	障害児者歯科診療所に通っているが、虫歯の治療で麻酔を使うことになりすぐに対応して予約してくれた。
4	12	M	B2	22	40	1	○	親の会のメーリングリストで病院情報を問い合わせたところ、答えももらって、配慮のある病院に行くことができた。
5	13	M	B3	22	40	1	○	ネットで診察予約ができ、待ち時間や診察間近をメールで知らせてくれる病院があり、待合室で待たされることなく診察してもらえた。
6	14	M	A2	23	40	1	○	あけぼの園に歯科検診に来てくださったことをきっかけに、かかりつけの歯科医ができたこと
7	18	M	A2	51	40	1	○	先に予約しておく、到着した時点ですぐに診察してもらえる病院を選んでいる。
8	19	男	B2	51	40	1	○	受診前に障害の特性と本人の説明説明し、受診するようにしている。
9	19	M	A2	51	40	1	○	障害児をみってくれる歯科医に出会えた。でも、特性理解は???
10	22	M	B3	62	40	1	○	インターネットで病院探しができる(病院探しが容易になった)
11	24	男	A1	51	40	1	○	心電図の検査でひっきり心エコーをとらなくてはならなくなったとき、事前に相談にいき、医師の顔写真や検査室の写真を撮らせてくれるようお願いしたら、快く応じてくれて、
12	27	M	B2	61	40	1	○	担当の先生方は、本人への理解が深く、年1回の受診だけが強い味方です。【GH在住】
13	35	M	A2	62	40	1	○	予約制の医院があるので、利用時間を聞き、その時間に行くので、待ち時間が少なくて済む。
14	45	男	精2	61	40	1	○	障害に配慮してもらえる歯医者を紹介してもらった。
1	7	女	B3	21	40	2	○	テレビがあったのでおとなしく待った。
2	8	F	B1	22	40	2	○	混雑時に順番を繰り上げてくれた。
3	9	男	B2	21	40	2	○	テレビがあったのでおとなしく待った。
4	11	M	B2	22	40	2	○	調剤薬局のテレビがついているのがダメで入れず、駐車場の車の中で待たせていたが、苦手なことを知り、テレビを消してくれるようになったので、薬局内で親子で一緒に待てるようになった。
5	12	M	0	20	40	2	○	幼児期はビーズ通しやおはじき作業などを待合室でやっていた。集中できる手作業があると20分くらいは静かに待つことができとても助かった。
6	12	男	0	22	40	2	○	電話予約でき、待合時間を短くできるのが助かった。状況によって早く診察をしていただけたこともあり、助かった。
7	12	M	B2	22	40	2	○	待合室が混雑してきて、息子が自閉症であると説明したら別室で待たせてくれた。
8	12	M	A1	23	40	2	○	診察室に居られないので、駐車場の車中で待っていたら、受付の方がわざわざ呼びに来てくれた。
9	12	F	A2	23	40	2	○	待合室で待つのが苦手なので、処置室で待たせてもらった。
10	12	F	A2	23	40	2	○	歯科で、自閉症の特性を理解して、診療や治療の手順を本人に説明してもらっている。
11	13	M	B3	22	40	2	○	待ち時間や順番が画面表示されている待合室では、見通しがたつので、待たされた。
12	13	M	B2	22	40	2	○	病院の診察が15分単位での予約ができるため、あまり待たずに診察が受けられ助かっている(なかえこどもクリニック)。
13	14	M	A1	23	40	2	○	待合室の様子で診察の順番を変えてくれた。
14	14	M	A1	23	40	2	○	様子を見て順番を入れ替えてくれたり、順番が近くなると本人を診察室へ連れて行ってくれた。
15	15	男	A1	23	40	2	○	受診前に障害の説明を電話でしたら、混んでいた時に順番を早くしてくれた。
16	15	M	A2	35	40	2	○	障がいの説明を事前に伝えると、待ち時間なしにしてくれたり、看護師もあたたかく見守ってくれた【入所施設在住】

17	17	M	B2	23	40	2	○	待合室の様子で、診察の順番を早めていただいた
18	17	M	A2	23	40	2	○	診察前に書くアンケートに『自閉症』であることや苦手なことを記入したら、待ち時間を少なくしてくれたり、配慮してくれた。
19	17	M	A2	35	40	2	○	子どもの泣き声が苦手な事を把握してくれていて、予約時間はなるべく子どもが
20	17	M	A2	35	40	2	○	小さい時は、病院によっては、順番を早めてくれるところがあり、助かった。
21	17	M	A2	35	40	2	○	待合室での様子を見てくれていて、状況に応じて順番を入れ替えて頂いた
22	18	M	B1	35	40	2	○	別室を用意して待たせてくれた。
23	18	M	A1	35	40	2	○	滑り台・スポンジの積み木などが置いてある部屋があり、待ち時間中遊べるのでたいくつしなかった
24	18	F	A1	51	40	2	○	待合室で待たずに、車の中で待っていることを許していただいた。
25	18	F	A1	51	40	2	○	旅館で、他の人が見えないところで食べる場所を作ってくれて、そこで食事ができた。
26	18	F	B1		40	2	○	毎回静かな待合場所を用意し、待ち時間も少なくなるよう配慮してくれた。
27	19	F	A1	51	40	2	○	子どもの様子を見て、早めに呼び入れてくださった。
28	19	M	A1	51	40	2	○	車の中で待つことができ、順番がちかくなると知らせてくれる
29	20	M	A2	51	40	2	○	待合室では我慢できる範囲内ということで、4~5人後に順番を入れ替えてくれるので本人も安心して待つことができる
30	21	M	A1	51	40	2	○	病院に行ったら工事中で、工事音で大パニックになってしまった。お願いしたら一時工事を止めてくれた
31	21	男	A2	52	40	2	○	診療券を出した後、順番が来たら連絡してくれるので、それまで比較的自由に過ごせる。【入所施設在住】
32	22	M	B3	62	40	2	○	電光掲示板に現在診療中の人の番号、次の2人までの番号が示されるので、順番の見通しがたてやすい
33	24	M	A2	51	40	2	○	待合室での待ち時間がかからないよう、事前に連絡すると配慮頂いた。
34	24	男	A1	51	40	2	○	耳鼻科の医師に自閉症であることを伝えると、比較的すいている日を伝えてくれて、順番を飛ばしてあまり待たずに受診できるように配慮してくれた。
35	24	M	B2	51	40	2	○	予約時間を守っていただき飽きずに待つことができた
36	24	男	A1	51	40	2	○	患者がすいてきたら「今どうぞ」の電話を自宅にいただいた。
37	31	M	A2	51	40	2	○	待合室がいっぱいするとき受付の人に「本人がこの中では大変なので外で待っています」と声掛けした時、外まで呼びに来てくれたこと
38	35	M	A1	51	40	2	○	どこの病院でも待合室の様子で状況に応じて順番を入れ替えるなどしてもらえるとありがたい、待てないので
39	35	M	B1	61	40	2	○	自分の順番がわかる—待っている時間の見通しが持てた【GH在住】
40	37	M	A2	51	40	2	○	診察まで長く待てないこと、小さい子どもの声が苦手なこよ等障害の特徴を受付で説明し、順番を前倒しして貰う等便宜を図ってもらえる病院、医院もある。【GH在住】
41				40	2	○		待合室で長時間待てないと伝えると、大体の待ち時間を伝えて下さり、その頃に戻ってくれば外出可と配慮してもらえた。

項目40:医療 ○:良かった事 ヒントNO③:診察

N	年齢	男女	手帳	分類	項目	ヒントNO	○●	コメント	ヒントNO③:診察
1	7	M	A2	23	40	3	○	通いながっている病院は障害に合った対応をしてくれる	
2	9	M	0	21	40	3	○	次に何をするのか、どのくらいその状況は続くのか、分かるように伝えてくれた。	
3	9	M	0	22	40	3	○	耳鼻科で先生に「怖がりです」と言ったら、気持ちを受け止め「少し薬を塗るだけで痛くないよ」と言ってくれ、治療内容も説明してくれた。	
4	10	F	0	21	40	3	○	今は、説明しなくてもとても優しく診てくれるドクターが増えていると思う。	
5	11	M	B1	22	40	3	○	インフルエンザの時、年齢的にリレンザ[口から吸い込む]の処方だったが、吸い込めないことを伝えると、タミフルを処方してくれた。その際、きちんと注意事項を説明してくれた。	
6	11	男	A1	23	40	3	○	障害児者歯科に通っていますが、障害も理解されているので気兼ねなく通うことができます。	
7	12	M		21	40	3	○	歯科医で「自閉傾向があり、本人にわかるように説明してあげてください」とお願いしたら、診察に母も同席させてくれ説明も丁寧だった	

8	12	男	0	22	40	3	○	歯医者さんで器具を見せたり、触らせたり説明をしてくださったので、安心して治療を受けられた。
9	13	M	B2	22	40	3	○	初めて診察したときに自閉症だと告げたら、診察の手順を絵で描いたものを見せてくれ、とても助かった(なかえこどもクリニック)。
10	14	男	B2	22	40	3	○	「自閉症です。ゆっくり簡単な言葉かけで」とお願いしたら、その通りにしてくれてスムーズに診察できた。
11	14	F	B2	22	40	3	○	歯医者では、器具が直接見えない造りできれいな診察室なため恐怖心が少なく、医師も優しく説明してくれたので、本人は喜んで通院している
12	14	M	A1	23	40	3	○	いつも同じ先生、同じ診療室の同じ椅子にしてくれる。好きな看護婦も来てくれる。
13	15	M	A1	23	40	3	○	地域の小児科で自閉症だというと、東海大にいい医師がいるよと励ましてくれた。治療や検査時には様々な迷惑をかけたが、看護婦さんはじめ、皆、動じな
14	15	M	B1	35	40	3	○	「自閉症です」と伝えと、医師・看護師の方がやさしく接してくださり助かった。
15	15	F	B1	35	40	3	○	医療行為のイラストや写真がプリントできるHPがあって良かった。予め子どもに説明することで納得して治療を受けられた
16	16	M	A1	35	40	3	○	使用する器具を本人に触らせ安心させてから診察、治療をして下さった
17	16	M	B1	35	40	3	○	長く通院し、本人も変わってきているのですが本人に合わせた対応をしてくれ落ち着いて受診しています。
18	16	M	B1	35	40	3	○	問診票を書くとき、「自閉」と記入しています。対応が違います。
19	16	M	B1	35	40	3	○	てんかん発作に対し小児科を紹介してもらって気分的に楽である
20	17	M	A2	35	40	3	○	診察イスに座れなくても、子どもの様子に合わせて違う所で診察してくれた
21	18	M	0	34	40	3	○	提案等、専門的立場から助言をもらった【在住:その他】
22	18	M	A1	35	40	3	○	小児科内科だが、とびひの薬も出してくれてね慣れている病院であちこち行かなくて済んだ
23	18	F	A1	51	40	3	○	小児科医の対応に助けられた。(内診をするのに、口をめて古の工に乗せる金属を嫌がっていたので、アイスクリームのスプーンで試して欲しいとお願いした トースト開き入れてくれて口の中を見せる事が出来た
24	18	M	A2	51	40	3	○	学校医の先生で病院の診察時、手を触れる前に声をかけてくれたり配慮が感じられる
25	18	F	B1		40	3	○	歯科で治療中手に持てるおもちゃや、終了時のごほうびなど工夫してくれた。
26	19	F	A1	51	40	3	○	電話で予約が出来、あまり待たずに済む。毎回本人が行かなくても薬を出してもらえる。
27	19	男	A2	51	40	3	○	予めサポートブックを見せ本人の特性を口頭で伝えたら、電話での予約を受け付けてくれた。
28	19	男	A2	51	40	3	○	電話予約で、待つことなく診療してくれた。
29	19	男	A2	51	40	3	○	障害児者歯科では、不安なく治療が受けられるように、場所や人(医師・衛生士)に慣れるところから始めてくれた。
30	19	男	A2	51	40	3	○	歯科検診や治療では、視覚的指示と説明を毎回してくれる。
31	20	男	A1	51	40	3	○	本人が嫌がったら無理をせず笑顔で接してくれた。
32	23	M	A1	51	40	3	○	かかりつけ医では経口飲料水を用意してくれたり、錠剤は必ず粉末にしてくれる。診察時には必ず息子が好きなナースが付いてくれる
33	23	M	B1	51	40	3	○	B歯科では、本人に説明しながら、丁寧に診察。
34	24	M	A2	51	40	3	○	待ち切れず診察室に入っても、そのまま診察して頂けた。
35	25	M	A1	51	40	3	○	かかり付けの医院は待ちづらい事を理解しトッパで受診させてくれる
36	28	M	A1	51	40	3	○	小学校の歯科検診のおり先生が連れてくれば治療すると言ってくださり、行ったところぐるぐる巻きにして治療してくれたが、2回目からは縛られなくてもできるようになった。その後定期的に通院するようになり、怖がらなくなった
37	31	M	A1	51	40	3	○	診療は家族が行っている医院にだけいけるので人が多い時は車の中で待っていて呼びに来てくれる
38	34	M	B1	51	40	3	○	配慮が行き届き助かっています
39	34	M	A2	51	40	3	○	長時間待てないことを伝えと、順番を早めてくれた。

40	34	M	B1	61	40	3	○	学校の先生がカレンダー等の作品を校医の先生に届けるなど、本人理解の活動をして頂いて、校医の先生に見知ってもらい、医院での診察もスムーズに出来ました。
41	35	M	A1	51	40	3	○	時間をかけて少しずつ慣れるように試みてくれた(診察で使用する危惧をつなげておもちゃのようにガチャガチャさせて見せてくれたりした)また、長時間待つことがないよう配慮してくれた
42	38	男	B1	51	40	3	○	泣いて大騒ぎしたが、手っ取り早く手当てをしてくれた。
43	38	男	B1	51	40	3	○	「今日は見るだけだから」など、安心するような声かけをしてくれた。
44	38	F	A2	51	40	3	○	先生がご自分の名前を娘に伝えよしくと言ってくれた
45		M	B2	61	40	3	○	困ったことはない。

項目40:医療 ○:良かった事 ヒントNO④:治療

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ント NO	○ ●	コメント	ヒントNO④:治療
1	9	M	0	21	40	4	○	次に何をするのか、どのくらいその状況は続くのか、分かるように伝えてくれた。	
2	9	M	0	22	40	4	○	歯科治療時に、分かりやすい治療器具の説明があり、怖がらずに済んだ。	
3	11	M	B1	22	40	4	○	歯科で、不安を与えないように、一つ一つ絵カードを使って、わかりやすく説明しながら行ってくれたので、スムーズに治療ができた。	
4	12	男	0	22	40	4	○	タイマーも使ってくださいました。	
5	12	M	B2	22	40	4	○	歯科でこれからやることを先に話してくれるので落ち着いて受けることができた。	
6	12	M	B2 精3	22	40	4	○	歯科を受診した際、発達障害を告げると治療機具をひとつずつ触れたり説明して下さり、本人も納得して治療を受けることができました。	
7	12	M	A1	23	40	4	○	「障害があるので暴れるかも知れない」と事前に受付に伝えてあります。診察時や処置の時に、丁寧に判り易く説明してくれたり落ち行いた対応をしてくれるので本人も落ち着いて受診している。	
8	13	M	B3	22	40	4	○	歯の治療時に、使う器具の音を聞かせてもらったり触らせてもらいながら治療の説明を受け、本人が納得してから始めてくれた。	
9	15	男	A1	23	40	4	○	受信のためのカードを作成して、協力をお願いしたら、診療器具とカードのマッチング、手順の説明など、丁寧にしてくれ、本人の状態を見て、手順の軽減をしてくれた(歯科)。内科の注射も同じような対応をしてくれた。	
10	15	M	A1	23	40	4	○	10数える等、見通しをもって臨んで下さるので、混乱なく受診している。	
11	15	M	B2	34	40	4	○	次にやること(治療の流れ)を丁寧に説明してくれた	
12	16	M	A1	35	40	4	○	使用する器具を本人に触らせ安心させてから診察、治療をして下さった	
13	17	M	A1	35	40	4	○	障がいの理解があり、毎回同じ曜日と時間に予約を入れてもらい、少しずつ治療に慣れるよう根気よくみてもらっている。(歯科)	
14	20	M	B1	51	40	4	○	適当な声かけをしてくれて、本人の許容範囲内で治療が終わった	
15	21	M	A2	51	40	4	○	歯科治療の時、椅子に座る事から始め、段階をふんで、子供の状態に配慮して、治療をしてくれた	
16	21	M	A1	51	40	4	○	障害者歯科で、何度も通院したので歯科恐怖症が治った	
17	24	M	A2	51	40	4	○	判っても判らなくても、本人に治療について話してから治療してくれた。	
18	24	男	A1	51	40	4	○	神奈川歯科大では診療の時、自閉症であることでうまく歯磨きができなかったり診療が難しかったりしても、本人や親のせいにならないで、本人と真摯に向かい合って治療してくれるので、本当に有り難かった。	
19	24	F	B2	70	40	4	○	歯科医が自閉症のことを理解してくれているので、治療の仕方を丁寧に説明してから治療するので不安なく治療に専念できる。	
20	28	M	A1	51	40	4	○	耳鼻科通院のおり、病院の医療相談室へ前もってお願いしたところ通所施設から資料を取り寄せてくれ、本人を連れていった時にはあまり待たずに対応も本人に分かりやすくしてくれた。治療はすべてうまくいった。	
21	33	M	A1	52	40	4	○	神大障害歯科で、本当にゆっくり、じっくり接して頂き、信頼関係も築いて頂いてからの治療でうまくいった。今では、機械での歯石取りも可能となった。【GH在住】	
22	35	M	A2	62	40	4	○	何の治療なのかを説明することにより、静かに治療を受けてくれる。	
23	45	男	精2	61	40	4	○	障害に配慮した歯科治療をしてもらえた。	
24		M	A1	23	40	4	○	歯科で器具を提示したり10数えたりして見通しを持たせてくれた。	

項目40:医療 ○:良かった事 ヒントNO⑤:入院、⑥:診断、⑦:検査(採血、X線、脳波など)

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト N O	○ ●	コメント ヒントNO⑤:入院、⑥:診断、⑦:検査(採血、X線、脳波など)
1	11	M	B2	22	40	5	○	入院・手術した際、同室の中学生の子どもに自然に親切にしてもらったが、自閉症だと言言ったら、それ以上説明がいらなかった。8人部屋で一週間調和がとれた。
2	19	男	A2	51	40	5	○	眼下の手術入院を控え、相談に乗ってくれて、病棟の下見をはじめ、準備させてくれた。
3	24	M	A2	0	40	5	○	何度か入院をした際、先生の計らいで私も泊まり病室で過ごすことができたので乗り切れた
4	37	男	A2	51	40	5	○	神奈川歯科大の生涯診療科での抜歯は、全身麻酔でしたが、何の問題も無くとは言えませんでした。スムーズに終わりました。他でも障害の特性を理解した病院が増えることを期待します。
1	14	M	A2	23	40	6	○	近所の小児科で風邪の診察を受けたときに、自閉症では？と子供のことを相談したら、すぐに大学病院に紹介状を書いてくださり、二歳前には診断され、療育へとつながった。
2	19	F	A1	51	40	6	○	まだ2歳だったが、「自閉性障がい」とはっきり診断していただき、すっきりした。
3	26	M	精3	72	40	6	○	医師が病状に関してよく理解してくれた。
1	9	男	B2	21	40	7	○	採血の時、子どもがその気になるまで待ってくれた。
2	14	M	A1	23	40	7	○	脳波検査で大変でも、嫌な顔せず対応してくれた
3	15	M	B1	35	40	7	○	採血や点滴はいつも大騒ぎなので、看護師さんが二人くらいで処置に当たってくださっていた。顔見知りになると看護師さんも嫌がらず手際よく勤めてくれていた
4	16	M	A1	35	40	7	○	検査の内容や手順をイラストで伝えて下さったので混乱無く検査を受けることができた
5	16	M	B1	35	40	7	○	聴覚のCTを大学病院でとったのですが、本人一人で出来“新幹線”と言いながら出てきました。どんな音がすると声を掛けて頂いたようで、問題なく出来たそうです。
6	17	M	B2	23	40	7	○	血液検査では、採血方法のイラストを見せてくれて混乱がなくてできた
7	18	M	B1	51	40	7	○	予約時間が決まっていたが、子どもが落ちつくまで待って頂けて、検査を受ける事ができた。
8	19	F	A1	51	40	7	○	採血が難しく、絵カードやボードを使い、行きたびに練習させてくれた。
9	19	男	B2	51	40	7	○	兄の採血の写真を取らせてもらい、それを見せて採血に臨んだ。
10	19	男	A2	51	40	7	○	障害特性を理解してくれた小児科医院では、脳波検査を感覚過敏の息子に合わせた薬を選んでくれた。
11	19	男	A2	51	40	7	○	診察が終わった土曜日の午後に時間を用意してくれた。
12	19	男	A2	51	40	7	○	他の患者さんを入れず、脳波検査では、子どもの様子を見ながら進めてくれた。
13	19	M	A1	51	40	7	○	採血が難しいので脳波の後、ゆっくりと本人のペースに合わせて採血してくれる
14	22	M	A1	51	40	7	○	本人が納得するまで採決のタイミングを待ってくれたこと
15	22	M	B3	72	40	7	○	障害理解のある開業医に相談し、すぐ麻酔パッチを使って採血したことで本人が以前より恐怖心がなくなった。それからは会社の健康診断の採血だけはこの医師に別にお願している。
16	23	F	A1	51	40	7	○	脳波検査はなかなか寝なくてもは時間をかけて寝直してくれるので気が楽になった
17	31	M	A2	51	40	7	○	病院を変えたら一人で上手に採血できたこと
18	34	F	A1	51	40	7	○	別な病院では本人を自由にさせて安心して受けることができ、1回で済んだ
19	36	M	B1	51	40	7	○	中学校の特殊学級に通っているころ、脳波の検査を特総研でお願いしたところ、とても親切に対応して下さり、子どものその時の状態に合わせて下さり、本人も安定して受けることができました。子どもも安心して受けられるよう、時々やさしく言葉かけをしてくださいました

項目40:医療 ○:良かった事 ヒントNO⑧:服薬、⑨:時間外・救急診療

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト N O	○ ●	コメント ヒントNO⑧:服薬、⑨:時間外・救急診療
1	5	F	A2	12	40	8	○	錠剤が飲めないの粉薬にしてもらった
2	7	女	B3	21	40	8	○	子どもが錠剤が飲めるまで待ってくれた。
3	8	F	A2	23	40	8	○	なかえこどもクリニックは、うちの子が服薬が苦手なことを踏まえて、薬は必要最小限にしてくれる。どうしても必要なときは、「なるべく口当たりの良いものを」というリクエストにも応えてくれてありがたい。
4	11	F	B2	21	40	8	○	粉薬は飲めませんと伝えると、錠剤を処方してもらえる。
5	14	男	B2	22	40	8	○	いつも粉薬を出してくれる。
6	15	M	B1	22	40	8	○	わかったよ。寝ればいいんでしょ！寝れば！！虐待母親が！！！！
7	15	男	A1	23	40	8	○	抗アレルギー内服薬を粉から口の中で溶けるタイプの錠剤に変更する時に、薬局で、小さく割って試飲させてくれた。
8	17	M	A2	35	40	8	○	粒の大きな薬を粉の薬に変えてくれた。
9	18	M	A1	51	40	8	○	アレルギーで診察を受けた時、飲み薬の他に目薬を出してくれて、必ず必要な薬ではないが、もし本当に目薬をささなくてはならない病気になったときに使えるように練習してみたらと言ってくれた。次回行った時、うまく使えなかったことを伝えると、使える方法を一緒に考えてくれた。
10	19	男	B2	51	40	8	○	最初の脳波検査では、添い寝をしてとった。次の時には絵で示してから行き、とれた。
11	23	F	A1	51	40	8	○	内服薬は顆粒にしよう
12	30	M	精2	70	40	8	○	減薬中の段階のとき、あらかじめ薬の内容をネットで調べたり、かかりつけの薬局に相談しておき、0mgは錠剤がある、半分にするには0mgと0mgの錠剤を組み合わせればよいと情報を得ておき、医師に書面でこうしてほしいとお願いし、その通りになった。文面で渡すのも効果的なことがあります。
13	38	男	B1	51	40	8	○	錠剤が呑み込めないと言ったら、その薬は錠剤しかないということで、乳鉢ですりつぶすなど医師から方法と器具を売っている場所など教えてもらった。
1	11	M	0	22	40	9	○	東海大の救急に行った時、妹と一緒にレントゲン室に入らないといけなくなり、本人(3才)は外で待たされました。その時に研修医の方に話をしたら、自閉と言ってギョッとされたのを覚えています。知っているんだと私は感じ、終わって外へ出たら二人で待っていてくれ助かりました。
2	16	M	A1	35	40	9	○	救急で入った初めての病院だったが、医師や看護師が自閉症をご存知だったので、動揺されることなく診察して下さった。(「自閉症です。」と告げると動揺されることが多かった。)
3	32	M	A1	51	40	9	○	深夜けがのため受診した際に、必要なもの以外出さないよう伝えるとその通りにしてくれた【GH在住】

項目40:医療 ●:困った事 ヒントNO①:病院探し ②:待合室

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ント NO	○ ●	コメント ヒントNO①:病院探し ②:待合室
1	7	M	A2	23	40	1	●	耳鼻科・眼科は自閉症を分かっていない医者が多い
2	8	M	A2	22	40	1	●	歯科などで、じっとできないと診察できないと断られた。
3	10	F	0	21	40	1	●	交通事故に会った時、アスペだと言ったら、受け入れてくれる病院がなかなか見つからなかった。何も言わずに取り敢えず病院に入れるのが良いと判った。
4	10	M	A2	22	40	1	●	丘整形のレントゲン技師に「静かにしろ」と大声で言われ、ますます泣いてしまった。
5	12	M	0	20	40	1	●	場所にもよるが、私の住んでいる所には近くに児童精神科が無い。数も少なすぎる。
6	14	M	A2	23	40	1	●	子どもが怖がって診療が出来ず、断られた。別の病院を探さざるを得なかった。
7	14	M	A1	23	40	1	●	中耳炎になり耳鼻科に連れていったがDr. は耳を観ず、触りたくないといわれた
8	15	男	A1	23	40	1	●	かかりつけで慣れている病院が閉院した時にどうするか不安がある。
9	15	M	A2	23	40	1	●	児童精神科医が少ない。
10	16	M	0	31	40	1	●	病気の際は、どこの病院でも問題なかったが(騒いだりしないので)、療育関係のかかりつけの医者探し(手帳をもらうため)は大変だった。ポーターの子は、なかなか診断名を書いてくれない。
11	18	M	0	34	40	1	●	入院・通院できる病院へのコンタクト後、待たなければならない日数がかかりすぎる
12	19	F	A2	51	40	1	●	評判の良い病院に行ったが、待合室での様子を見て診察室に入ってから、病状ではなく「そういう子は・・・」という話から始まり、しまいには「市販の薬でいいよ」と言われた
13	20	女	A1	51	40	1	●	幼児期の通所施設の嘱託医は、本人が自閉症であることを否定したが、学齢期にかかった大学病院の医者からは、自閉症と言われた。
14	20	女	A1	51	40	1	●	医療現場での自閉症の診断基準が整備されていなかったことが、親が自閉症という障害を理解し、受容する時期を遅らせた。
15	20	M	A2	52	40	1	●	自閉症と診断されるまでドクターショッピングをしてしまった
16	20	M	精2	71	40	1	●	パニックになった時、待つことが出来ない。すぐに入院施設のある病院を探すのに時間がかかる。相模湖町、藤野町では空きがあっても交通の便が悪く利用できない。
17	21	M	A2	51	40	1	●	耳鼻科では、待ち時間が、長いので、障害者をみてくれて、なるべく待ち時間が、短い耳鼻科等の情報があると、有難いと思います。
18	21	M	精3	70	40	1	●	人伝やネットで探して出かけるが、子供に合う病院がなかなかみつからない。
19	24	F	A1	51	40	1	●	何でもひどくならないと医院を使う事ができない。
20	26	M	精2	72	40	1	●	現在遠方だがよい医師に見ていただいている。長期的に見てもらえるのか心配
21	27	M	B2	61	40	1	●	希望する病院での受診まで2年待ち、検査に保険が使えず15万円かかった。 【GH在住】
22	34	M	A2	51	40	1	●	子どもにあった病院が見つからず転々とした【GH在住】
23	36	M	A1	51	40	1	●	障害程度区分の判定を定期的に報告する際、地元の良い病院がない。
24	37	男	A2	51	40	1	●	今でこそ慣れた医院ができたが、それまでは親子して泣くことばかりでした。
25	38	M	精2	51	40	1	●	病院探し、診察、受け付けの対応と理解不足、待合室での居心地の悪さ
1	8	男	B2	22	40	2	●	以前は大きな病院に行くと、廊下を走り回っていましたが、今はおとなしくDSをやっています。
2	9	M	B2	20	40	2	●	病院で自分の番まで待てなくなり、大声で騒ぎ暴れた
3	10	M	A2	22	40	2	●	事前に予約ができる病院は待ち時間も少なく、トラブルがないのですが、耳鼻科などでは時間予約ができず、音も響くと病院側も困るので、駐車場で待つのですが、呼び出しがわからずに困りました。
4	11	F	B1	22	40	2	●	北里大学病院の精神神経科は小児科の向かいにある。絶えず子ども達の鳴き声が聞こえるため、耳をふさいでいる。主治医に「待合室が辛そうです」と言っても「そうでしょうね」としか言われなかった。

5	11	M	B1	22	40	2	●	待合室でいつも置いてある本でお気に入りだった本が、ある日なくなって大騒ぎになった。駐車場で、身障者用しか空いていなかったので停めたら注意された。駐車場で待てないので、他の場所が空いたら停めなおしますといくら言ってもわかってもらえなかった。
6	12	M	B2	22	40	2	●	見通しが立たないと不安になるのについて順番がまわってくるかわからない。
7	13	M	A2	23	40	2	●	インフルエンザ接種の際、やっと順番が来て、イスに座ったら「こういう子どもはできません」と拒否された。待っている間に待合室のTVを消したり、泣き叫んだりしたのでそれが原因か。かかりつけの病院だったので悔しかった。
8	14	M	0	21	40	2	●	母や兄弟児受診の際に、一緒に連れて行く場合、事情を話す機会もなくウロツカれて困った。
9	15	M	B1	35	40	2	●	待つことが難しいので、なるべくいつもすいている病院や医者を探して行っていた
10	16	M	A1	35	40	2	●	順番表を見ながら静かに待っていたら「次のお子さんの方が大変そうなので、次の子を先に診察しましょう。」と、順番を抜かされ本人の我慢が無駄になり、混乱させてしまった。
11	17	M	B3	32	40	2	●	大きくなった現在は問題ないが、小さい頃は一般の人と別の待合室があるとよいのと思った。
12	18	M	B1	51	40	2	●	待合室で待つことがなかなかできずに困った。
13	19	男	A2	51	40	2	●	兄弟児の小児歯科治療の時、一緒に連れて行ったら、他の患者の迷惑になると言われた。
14	19	M	B2	51	40	2	●	待合室でじっとしていられず、順番が遅くなってしまった
15	19	M	B2	51	40	2	●	他の人から白い目で見られた
16	19	M	A2	51	40	2	●	待ち時間が待てない
17	20	男	A1	51	40	2	●	待合室が込んでいたので車で待っていることを伝えたら順番が来たら呼びに来てくれた。
18	20	M	B1	51	40	2	●	小さい子どもと一緒に待合室は苦痛
19	23	F	A2	51	40	2	●	大きな声やおしゃべりで迷惑をかけながら、呼ばれるのを待つため、その場にいなければならない状況はつらい。
20	23	M	精2	61	40	2	●	混雑している病院ほど途中で出られないのが困る
21	24	M	A2	0	40	2	●	小さい時より通院はよくしており、待ち時間はどう過ごすか問題でしたが、本を見せようにか乗り切っていたが、長い時間は大変でした
22	34	M	A2	51	40	2	●	待ってられないことを話しても理解してもらえなかった【GH在住】
23	35	M	A1	51	40	2	●	小さい時は長い間待つのが大変だったので、先に診察券を出したり周りをうろうろ歩いていた
24	35	M	A1	51	40	2	●	現在問題はないが、待つことができなかったこと
25	35	M	A2	62	40	2	●	独り言が多く、だんだん声も大きくなるので周囲の人が気になる。
26	37	M	A1	51	40	2	●	予約していても待たされることがあったりで心配もあります。ほかの皆さんに迷惑がかからないように気を使います
27	38	男	B1	51	40	2	●	大声を出し周りに迷惑をかけるので、待合室に居られず、病院に行くのには2人がかり(順番を待つ人、外で子どもを見る人)で行った。
28	38	F	A2	51	40	2	●	予約で長い時間待たされ、本人がそわそわした

項目40: 医療

●: 困った事

ヒントNO③: 診察

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ント NO	○ ●	コメント	ヒントNO③: 診察
1	8	M	A2	22	40	3	●	自分で症状を説明することが難しいので、正確な治療が受けられない。	
2	8	M	0	22	40	3	●	歯科において苦手な治療を強引にされてトラウマになった。そのうち慣れるから、という医師の理解の無さにあきれた	
3	9	M	B3	22	40	3	●	子供が小さい時、待合室で一人で待てなかったのが、一緒に診察室へ連れて行ったら、器具を触りそうになり、「この子は自閉症で……」と医師に伝えたが、理解してもらえなかった。(医師でも発達障害のことを正しく理解していないのかと悲しくなった。)	
4	10	F	0	21	40	3	●	障害についての説明書を診察前に渡しても、対応は変わらなかった。	
5	10	M	A2	22	40	3	●	メディカルセンターで時間外に「大丈夫でしょう」といい加減な事を言われ、次の日病院に行ったら、大変な事になっていた。	
6	10	男	A2	23	40	3	●	耳鼻科での診察と整形の手術で看護師さんがやたら金切り声で励ましてくれるので余計に不安をあとおり、パニックになってしまった。	
7	11	M	0	22	40	3	●	耳鼻科に対しては困りました。近所の耳鼻科をひとつおり全部行きどこに通院するか決めました。そのくらいヒヤヒヤしながら待ったり、ドクターの対応が気になりました。結局は園医をやっていたところに決めました。	

8	12	M	0	20	40	3	●	感覚過敏があるので、いろいろ治療には困ることが多い。理解のある小児科医も少ないと思う。
9	12	M	B2	22	40	3	●	歯科受診の際、拘束したりして、本人・親とも大きな負担となった。
10	12	M	B2	22	40	3	●	「『痛くない』とうそをつかないでください」とお願いしたのに、看護師さんが息子に「痛くない」と言って注射を打ってパニックになった。
11	13	M	A2	23	40	3	●	自閉症で言葉のやり取りは難しいと説明したが、そっけない態度で言葉で説明し診察になってなかった
12	13	M	A1	23	40	3	●	眼科・耳鼻科はじっとしていないので、診てもらえない
13	14	F	0	21	40	3	●	親が症状を説明すると「もう大きいのだから自分で言えるでしょう」と言われるが、なかなか難しい
14	14	M	B3	21	40	3	●	耳鼻科に行ったとき、診察を嫌がったら、「中学生のくせに君、おかしいんじゃないの？」と強く言われ、二度といけなくなってしまった。
15	14	男	B2	22	40	3	●	目の診察を嫌がっていたら、言葉かけなど無いまま「嫌がっているなら診られない」と言われた。
16	14	F	B2	22	40	3	●	子供が保育園の頃の内科検診。障害児は12:30までの保育であったため、午後再登園して診察を受けたが、いつもと違う状況に加え、もともと病院の診察が苦手であったため嫌がって他の園児とは別の部屋で何とか診察をしてもらった。その後で、高齢の医師から、愛情深い育児をする旨の説教を懇々と受けた。一瞬の態度だけで判断され、母親の日頃の努力を全て否定するかのよう物言いにひどくショックを受けた
17	14	F	B2	22	40	3	●	中1のときの三種混合の追加接種の際、恐怖と不安から医師にあれこれ質問をし、「怖い怖い」を連発していた娘に、「今度怖いといったら怒るぞ！」と医師が一喝した。子供は極端に萎縮して素直に接種を受けたが、それを医師が成功とみなしていたら納得できない。←小さい頃から通院していたので障害のことは知っているし、今までこんなことはなかったのに、その日たまたま医師の機嫌が悪かった可能性もあるが。
18	14	M	A1	23	40	3	●	「この子しゃべれるの？」といきなり聞かれた。「しゃべれません」と言っても特に配慮してくれる様子もなくどういう意図で聞いたのか。障害の告知後間もない時期だったので、しばらく落ち込んだ。
19	14	M	A2	23	40	3	●	なかなか1日で診察が終わらないので、何日か通って慣らさせてもらうことに協力してほしいと思う。
20	15	M	A2	23	20	3	●	予防注射時にトラウマがあり大変だと思うと説明をしたが、やはり暴れ、結局できなかった。その際医師に『この子は無理、しなくていい』と言われた。看護師は知り合いだったのに、他の患者さんの迷惑になると冷たく言われた。
21	15	M	A2	35	40	3	●	小さい頃、こんな子は診察しづらいと言われた【入所施設在住】
22	15	M	B1	35	40	3	●	かかりつけの小児科が休診の時、家からすぐの内科医へ連れて行ったら、「この子は薬にどのような反応が出るかわからない」と言われ、一時拒否されそうになったので、「小さい時は小児科にかかるけれど、成長して大人になったら内科にかかるのが一般的。自閉症の大人を診れないのは変だ」というような内容をやりわり伝えたら、診察してくれた
23	15	M	A1	35	40	3	●	医師が変わり、引継ぎがしつかりなされていなかったのか、パニックが多いと思い込まれていた。パニックは少なく落ち着いているとの親の話を信じず、学校から様子を詳しく書いてもらうよう指示された。やたらと薬を飲ませたがり困った
24	16	M	B1	35	40	3	●	歯医者でイスに座れず、泣き叫んでいたら「座れるようになったら来い」と言われた。
25	16	M	B1	35	40	3	●	(また別の歯医者で)治療の前にトイレに行ったけど緊張のせいか治療中にトイレにいきたくなった。本人が「トイレ」と言うと「逃げようとしてもダメだ」と受け入れてもらえなかった。もれそうだった。とてもかわいそうなことをしてしまった。
26	16	M	B1	35	40	3	●	(上と同じ歯科医)自閉症児には療育的かわりをするとあって、毎回顔をぐつと近づけて、目と目を合わせてあいさつするまで帰してもらえなかった。
27	17	M	B2	23	40	3	●	大学病院などの総合病院では、案内板などをじっくり見る余裕がないので、診療までの流れがわかりにくく身近に聞ける職員も少なく戸惑った
28	17	M	A2	23	40	3	●	子どもが上手く痛みの表現を話すことができないことで、医師によってはちゃんと診察してもらえないこともあった。
29	17	F	A2	35	40	3	●	口頭指示が多く伝わりにくいので要求されている事ができなかった
30	18	M	0	34	40	3	●	専門医であるはずなのに無遠慮な言葉により子どもをかえって混乱させることになった【在住:その他】

31	18	M	A1	51	40	3	●	以前は精神科の診察までの時間が2~3時間あり大変だった。 歯科・耳鼻科・外科・内科などいつも待ち時間に困る。
32	18	F	B1		40	3	●	眼科で自閉症と伝えた時、言葉が話せないことについて「ここまでくれば手遅れだ」と本人の前で医者から言われた。
33	19	M	B2	51	40	3	●	以前通院していた病院で、本人が一番不安な時に、医師が不用意に口を滑らして診断名を言ってしまう、告知前だったため、その場で泣き出してしまった。
34	19	M	B2	72	40	3	●	ほとんど母親が付き添っての受診でしたので、補足説明できて問題なく済んでおりますが、今後一人で受診の必要ができてきたら、ちゃんと症状を説明し、受診検診治療服薬通院あるいは入院生活を送れるか不安【在住:その他】
35	20	M	B1	51	40	3	●	診察困難なのは疾が悪いからと医師と看護婦が軽蔑していた病院がめづら
36	20	M	精2	71	40	3	●	口達者だが困っている事、悩んでいる事を医師、看護師に話さない。話サマエミングが判らないとうである。周囲が察知して声かけをしてほしい。
37	21	F	精3	42	40	3	●	言葉が早くて理解できない
38	21	M	A1	51	40	3	●	高3のとき、麻疹の予防接種を数回チャレンジしたが、あばれてできなかった
39	21	M	A1	51	40	3	●	学校で耳垢と診断され耳鼻科へ行ったが、あばれてできなかった
40	23	M	B1	51	40	3	●	A歯科で障害児だと伝えたところ、診察を断られた。
41	23	M	精2	61	40	3	●	(入院中など)言語的ハンディキャップのために口頭での症状発言を両親に阻止される(親からの注:親は阻止しているつもりはないが、本人のみの説明だと医者に伝わらないこともあったので)
42	28	M	A1	51	40	3	●	幼児の時歯科医の指を噛んでしまい「無理」と見はなされた
43	32	M	A1	51	40	3	●	総合病院の内科で様々な刺激(ドクターの後方のもの)が入り落ち着かない【GH在住】
44	35	M	A1	51	40	3	●	耳鼻科で見せなかったら他に行ってください、ここではできないと断られた
45	35	M	A1	51	40	3	●	色々試みもせず患部を見せないののうちでは見れないと医師に診察を拒否された。
46	37	男	A2	51	40	3	●	長い待ち時間
47	38	F	A2	51	40	3	●	先生の机の上の物が気にかかってしまった
48	38	M	A2	51	40	3	●	自閉症の理解がない医師に説明しても表面的にしか理解してもらえない【GH在住】

項目40:医療 ●:困った事 ヒントNO④:治療、⑤:入院、⑥:診断、

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ント NO	○ ●	コメント	ヒントNO④:治療、⑤:入院、⑥:診断、
1	9	M	B2	21	40	4	●	24年度からB2の医療費1割の支援がうけられず、負担が大きい	
2	13	M	B3	22	40	4	●	中耳炎の治療で、耳に器具を入れられるのを怖がって「痛くない?」と言ってたら、肩を掴まれ「痛いけど我慢しろ」と言われ強引に治療された。	
3	14	M	A1	23	40	4	●	歯科で障害児も受け入れるというのでお願いしたが、結局強引に押さえつけて治療されてしまい、前もって説明したり、少しずつ慣らして行ったりなどはなかった。	
4	14	M	A2	23	40	4	●	鼻、耳、傷など、抵抗してしまい診察が受けられないので困る	
5	15	M	B1	22	40	4	●	4歳の時、新しい場所になかなか入れない本人を抱いて、下の子の手を引いて入室したら、「お母さんが、そんなことしてるから、ダメなんだよ」と小児科の先生に言われた。	
6	17	M	B3	32	40	4	●	耳鼻科の見慣れない器具がこわくて器具を鼻に入れるのをこわがっていた。ASDの事を話していなかったなので、医師は早く診察を終えたくて「もう6年生なんだからしっかりしろ」的な言葉をかけてくる。次回に「ASDの診断があるので、少々こわがっても少し待ってあげてほしい」というメモを受付で手渡すと医師はゆっくり治療をしてくれた。	
7	17	M	A2	35	40	4	●	歯の治療で動いて治療が出来ないので、麻酔を使いましょうと言われた。	
8	17	M	A2	35	40	4	●	障害者歯科は予約が取りにくい。	
9	20	M	精2	71	40	4	●	措置入院、医療保護入院を繰り返す度に、病院、医師、薬の種類、量が変わる。	
10	22	M	A1	51	40	4	●	押さえつけるために人数が必要だと最後に回され、有無を言わず抑えつけられたこと	

11	23	M	A1	51	40	4	●	胃カメラや採血などの検査は、麻酔など設備の整った病院でないとできない。夏脱水症状となり、かかりつけ医院では点滴できず、障害者歯科で点滴を申し入れたが主治医が不在で断られた
12	37	男	A2	51	40	4	●	予想しない痛み、見通しのきかない治療期間
1	8	M	B2	22	40	5	●	入院時に「この子は発達障害」と状態を説明したが、「では、お母さんが付き添いで下さい」との対応だけで、医師や看護師は何か対処してくれるわけでもなく子どもはずっと怯えていてかわいそうだった。
2	11	男	A1	23	40	5	●	入院した時付き添いをお願いされ、付き添ったが、食事を取りに行く時も一緒に連れて行くように言われ、四六時中一緒だったのでとても疲れた。手術の時の絶食も、私も一緒に絶食していました。
3	12	M	B2 精3	22	40	5	●	激しいストレスから抜毛を繰り返し、ベッドサイドは毛だらけで手をベッドに縛られていました。母親も同室に泊れたらと思いました。
4	14	M	0	21	40	5	●	入院したとき、親がトイレなど本人から離れなければいけないとき、本人がベッドから降りたり、いなくなったりすると危ないので、ベッドの柵や迷子ひもみたいなものを使ったりしました。他のお母さん達にちょっと白い目で見られたことがありました。
5	14	M	0	20	40	5	●	4~5歳のころぜんそくで入院した際、ベッドで落ち着いていられず、目を離すと点滴を外してしまったり、ベッドから勝手に降りたり大変だったようで、入院した次の日には乳幼児用の檻みたいなベッドに移されていました。相談していただけたらと思ったのと、同じ部屋の他の子は普通のベッドなので、少し切なかった思い出です。
6	19	M	A2	51	40	5	●	肺炎で入院した時、同室者の理解のなさに傷ついた
7	19	F	A1	51	40	5	●	じっとしていられないので、もし入院するとなると遠くの病院しかありません。
8	34	M	A2	51	40	5	●	風邪をこじらせたとき入院するよう言われたが無理なので点滴に通った【GH在住】
9	35	M	A1	51	40	5	●	歯科治療でどうしても日帰りでは無理と言われ、一日入院してかぶせ物を装着してもらったが、帰宅後すぐにポロリと落ちた。装着されていなかった
1	9	M	0	22	40	6	●	障がいの診断時、速やかにその子に必要な支援をコーディネートしてくれるような役割の方と繋いで頂けたら、無駄に不安に駆られなくてもすむのでは、と思った。
2	15	M	0	22	40	6	●	小学校に入学するとともに相談先がなくなってしまったのがとても困った。
3	23	M	B1	51	40	6	●	診断名が「言葉知恵遅れ」とのことで、「自閉症の傾向はないか(自閉症ではないか)」と尋ねたら、怒鳴られて否定された。後に通園施設では障害名が「自閉症」と記されていた。
4	23	M	精2	61	40	6	●	腹部に聴診器を当てられるとくすぐったくて仕方がない(感覚の過敏性)
5	35	M	A1	51	40	6	●	本人からの訴えが伝わらず、誤診されて危うく死ぬところだった。

項目40: 医療 ●: 困った事

ヒントNO⑦: 検査(採血、X線、脳波など)

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ト NO	○ ●	コメント
								ヒントNO⑦: 検査(採血、X線、脳波など)
1	5	F	A2	12	40	7	●	採血で3回失敗し本人は辛い思いをした
2	9	M	精2	21	40	7	●	3歳の頃、頭を打ってしまい脳外科に行き、X線の際暴れた。子どもに何かあるかもしれない(グレーがまだわかっていなかった時)ことを伝えたら、3歳にもなって静かにできないのはおかしい。先日の子はおとなしかった。おかしいから、(4ヵ月後に発達小児科に行くことを伝えたら)その時にみてもらえばいいと捨て台詞され、検査していないのにしっかりお金をとられた。凄く嫌な思いをした。
3	11	F	B2	21	40	7	●	インフルエンザの注射を受けにいったときに、嫌がったら強い口調で看護師さんに注意されてしまった。
4	12	F	B3	21	40	7	●	レントゲン・脳波・心電図・予防接種が困難で困っている
5	12	男	0	22	40	7	●	脳波検査の時、技師によって対応が違い、本人に「検査の後でね」と約束してくれたことをやらしてもらえず、パニックになった。
6	12	男	0	22	40	7	●	2才でMRIを取った時、麻酔の後の説明があまりなく、吐いて吐いて大変なことになった。
7	13	M	A1	23	40	7	●	脳波検査が出来ない 器具を外してしまう

8	14	M	A1	23	40	7	●	毎回数人で、押さえつけたりタオルでくるみこんだりしないと検査ができなかった。体も大きくなってきて、これからどうしていいか困っている。
9	14	M	A1	23	40	7	●	本人が嫌がりの確な診断がされているか。親からの聞き取りがほとんど。
10	15	M	B1	22	40	7	●	脳波検査の薬が飲めず無理やり口にいれ、吐いてしまった。何時間もおんぶしたり車に乗せたり、大変だった。結局眠らず、何回も検査に臨むが、以前の記憶が残っているので興奮してしまい、親子共々疲れた。睡眠薬を注射する等は無理かもしれないが、毎回同じ手順ではなく、何か対処を考えてもらえればと感じた。
11	15	M	B2	34	40	7	●	脳波でなかなか眠れず「まだ？」と何度も見に来てよけい眠ることができずにいた
12	15	M	B1	35	40	7	●	必要な病院での採血ができなかったので、かかりつけの小児科で採血してもらい、代わりに検査を行った
13	15	F	B2	35	40	7	●	当日の診察の結果から採血をすることになった。予定になかったので大暴れして、とうとうできなかった。事前の説明の大切さを感じた。
14	17	M	B2	35	40	7	●	血液検査の際、うまくいかず看護師に向かって「痛いよ。もっとうまくやれよ」と言ってしまい、看護師が怒ってしまい、次回からは小児科で受診してくださいと言われた。
15	19	男	A2	51	40	7	●	採血室で血管を看護師がさがせず、不安になり採血が出来なくなった。
16	19	男	A2	51	40	7	●	市内の大病院で受けることになった脳波やCTの検査では、睡眠剤を人通りのある場所で服用。一度目は、何とか検査が出来たが、二度目からは、薬の味も臭いも受け付けず、座薬を用いても不安から拒否をして、検査が出来なくなった。
17	19	F	A1	51	40	7	●	採血はすごく嫌がります。押さえつける以外の方法を何か考えていただきたいです。
18	20	男	A1	51	40	7	●	採血、脳波検査ができない。
19	20	M	B1	51	40	7	●	障害のために遠い病院に検査に行くと、家事が疎かになり家族に「障害の子がどうして我が家に生まれ、私達が負担を抱えなければいけないのか」と毎日責められ苦しかった。
20	21	男	A2	52	40	7	●	大きい病院ほど流れ作業のように個人的配慮はほとんどない。脳波検査のために飲んだ睡眠剤が効いてきても、たくさん人がいる通路で過ごすなど。【入所施設在住】
21	22	M	A1	51	40	7	●	検査で本人が怖がる。押える人がいると出来るが対応してくれず検査を諦める
22	22	M	A1	51	40	7	●	採血のとき必死に押えようとする
23	22	M	B3	72	40	7	●	病院での採血で、根性で我慢してがんばれと看護師や医師に言われた経験があり、早い段階で麻酔パッチなど使用して欲しかった。
24	23	F	A2	51	40	7	●	寝ないので脳波がうまくとれない。背筋を伸ばしたり、大きく息を吸ったり、止めたりできなくて、X線撮影がうまくできない。
25	23	M	B1	51	40	7	●	毎年受けていた脳波の検査で睡眠導入剤の量がどんどん増えて、検査後はふらふらになり、歩いて電車で帰宅することが難しく、毎回車での帰宅となった。
26	24	男	A1	51	40	7	●	3歳の時、脳波検査のため藤沢市民病院に行ったが、子どもはトリクロム飲めず座薬も拒否、自然睡眠で検査するしかなかったが、検査の時間を一般人と同じ1時間しか貰えなかった。(お願いしても)
27	24	男	A1	51	40	7	●	本人も親も必死の思いで検査に望んでいるので、脳波が取れないと心身ともに疲労はピークに。その時、脳波の検査技師から「精神科はねえ」とため息をつかれた。
28	24	男	A1	51	40	7	●	国立特殊教育研究所で脳波検査をしたら、市民病院で本当に大変な思いで取った脳波が、深い睡眠の層のみの脳波でほとんどデータとして価値のないものだったことが分かって、怒りすらわいてきた。
29	27	M	B1	52	40	7	●	脳波検査では寝ず、親子で疲れ果てて帰宅したが、電車内の周囲の目が気になって、途中からタクシーで帰った。
30	28	M	B3	51	40	7	●	検査・受診は親が同伴している。
31	31	M	A2	51	40	7	●	採血のとき毎回4~5人の人手が必要でした。
32	32	M	A1	51	40	7	●	検査技師の不用意な言葉「もうすぐ終わるから」「静かにしないと~をするよ」【GH在住】
33	34	F	A1	51	40	7	●	検査(脳波)で条件が整わず次から次へと部屋を変えられることになり落ち着けなかったこと

34	34	M	A2	51	40	7	●	脳波検査がなかなか落ち着いて受けられず時間がかかった【GH在住】
35	35	M	A1	51	40	7	●	小さい時採決するのが大変でした。眼科で目薬つけるのも何人かで押さえてやった
36	45	男	精2	61	40	7	●	職場の定期検診で、採血が怖くて、気分が悪くなった。
37	38	M	A2	51	40	7	●	貧血の治療をしているが、胃カメラ、大腸検査などは難しいと言われた。【GH在住】

項目40:医療 ●:困った事 ヒントNO⑧:服薬、⑨:時間外・救急診療

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	ヒ ン ト N O	○ ●	コメント ヒントNO⑧:服薬、⑨:時間外・救急診療
1	12	M	B2	22	40	8	●	薬(錠剤)の服用が厳しく大変だった。
2	13	M	A1	23	40	8	●	粉薬が飲めない
3	15	M	B2	34	40	8	●	年齢で判断して「もうこれくらいの飲めるでしょ」とサイズの大きい錠剤を
4	15	M	A1	35	40	8	●	薬が変わり飲ませた時、薬が合わなかったのか、大パニックをおこした。不安になり病院に電話をしたが医師は帰っており対応してくれなかった。次の日に受診をし、薬を以前飲んでいた物に戻してもらった。1か月後の受診日にカルテを見ずに診察をし、また合わなかった薬を処方された
5	16	M	B3	23	40	8	●	小学校低学年時に、大学病院で自閉症で錠剤が飲めないという「まじかよ」と嫌な顔をされた。
6	20	男	A1	51	40	8	●	錠剤やカプセルが服用できない
7	20	M	精2	71	40	8	●	薬の量を可能な限り減らして欲しい。
8	21	M	A1	51	40	8	●	インフルエンザになったが、錠剤しか飲めないといったが、未成年にはタミフルは処方できないと吸飲薬を処方されたが吸飲できなかった
9	23	M	精2	61	40	8	●	ハンドクリームが長らくダメであった(感覚の過敏性)
1	11	男	A1	23	40	9	●	診察を嫌がり、始めに障害の事を伝えてあったのに、ドクターに大声でとられ、悲しくなった。
2	21	M	A1	51	40	9	●	旅行先でけがをして救急搬送されたが、自閉症と告げると対応できないと言われ、一時間かけて伊豆半島を横断した。

項目40:医療 20:望む事 ヒントNO①:病院探し

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	20	ヒ ン ト N O	コメント	ヒントNO①:病院探し
1	11	M	0	22	40	20	1	地域で理解あるドクターが増えてほしいです。	
2	11	男	A1	23	40	20	1	医療従事者も、申す基礎障害特性を理解してほしい。プロなのだから怒鳴ったりしないです。	
3	11	男	A1	23	40	20	1	せめて内科、小児科は、歯科のように障害児者専門のところがあればよい。	
4	12	M	0	20	40	20	1	“特別扱”をしてもらうのは難しいだろうと思っている。が少し対応の工夫を考えてもらえると助かる。幼児期は絵カードやシールなど使ってくれる先生もいた。	
5	12	F	B3	21	40	20	1	痛覚過敏の人に対応する病院があると良いと思う	
6	12	M	B2	22	40	20	1	障害特性を理解して対応してほしい。親は病院に行くだけで疲れてしまう。医師だけでなくスタッフさんも理解してほしい。自閉症や発達障害の専門病院を増やしてほしい。	
7	12	M	B2	22	40	20	1	障害に理解ある病院のマップがあるとよい。	
8	13	M	A2	23	40	20	1	障害を持っている人専門の病院(全科)があっても良いと思う。処置をするのに固定するベットや注射が見えないようにする工夫などが欲しい。	
9	14	男	B2	22	40	20	1	先生や看護師さん、スタッフに、自閉症の基本的知識があると助かります。	
10	15	M	B2	34	40	20	1	何科であろうと発達障害を知っていてほしい	
11	15	F	B2	35	40	20	1	横浜にしか専門の見てもらえるところがなくて困った。時間も金銭的にもなかなか通うことがむずかしかった。	
12	16	M	B2	33	40	20	1	近くに専門医がほしい。小さい時からずっと観てもらえる精神科がほしい	
13	16	M	B1	35	40	20	1	自閉症のことを知らない医者が多いのは困ったものです。	
14	17	M	A2	23	40	20	1	※障害特性や対応についての研修を行ってほしい。	
15	17	M	B3	32	40	20	1	診療科を問わず、すべての医師はASDの基本的な理解をしておいて欲しい。	
16	17	F	A2	35	40	20	1	障がいの理解	
17	18	M	B1	51	40	20	1	自閉症の特性を理解し、配慮して欲しい。	
18	19	F	A1	51	40	20	1	障がい者歯科診療の専門クリニックが欲しい。そして定期検診をしてほしい。	
19	19	F	A1	51	40	20	1	診察してくれる病院に限られています。急病の時などが心配になります。もっと医療者も勉強して下さい。	
20	21	M	A1	51	40	20	1	病院に行っても障害者の扱いに慣れておらず、診察できないことがあるので、扱いに慣れて欲しい	
21	21	M	A1	51	40	20	1	往診してくれる医師が増えてほしい	
22	22	M	A1	51	40	20	1	発達障害を知る医師が増えること	
23	22	M	B3	72	40	20	1	地域にある大学病院と支援センターが協力して、もっと自閉症の理解を一般開業医にも浸透させて欲しい(特に知的障害のない発達障害者に関して)	
24	28	M	A1	51	40	20	1	自閉症にたいする知識。相談室を設け事前に対応の仕方を考えてほしい(通所している施設や親との連携)	
25	28	M	B3	51	40	20	1	障害者に対応できる病院を増やして欲しい。	
26	34	F	A1	51	40	20	1	よい条件よい環境を望みます	
27	35	M	B1	61	40	20	1	医療を受けるための準備・段階を認め支援してほしい【GH在住】	
28	37	男	A2	51	40	20	1	障害のある人ほど、手早く治療処置できる病院が欲しい。	
29	37	F	A2	51	40	20	1	障害者歯科があるように、障害者総合内科があればと思います	
30	38	F	A2	51	40	20	1	自閉症のことを分かってくれる先生がいたらいいと思う	
31	45	男	精2	61	40	20	1	障害者の特性にも配慮して、気長に対応してもらえるようになればありがたい。	

項目40:医療 20:望む事 ヒントNO②:待合室、③:診察

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	20	ヒ ン ト N O	コメント	ヒントNO②:待合室、③:診察
1	8	M	B2	22	40	20	2	小児科、歯科、耳鼻科など全ての病院の待合室の中に、検査・治療内容を説明する絵カードなどを置いて活用してほしい。	
2	10	M	A2	22	40	20	2	待合室が利用できない人もいるので、駐車場でも声をかけて欲しい。	
3	11	M	B1	22	40	20	2	駐車場は、身障者用だけでなく、知的障がい者用も作って欲しい。	
4	14	M	A1	23	40	20	2	待合室で賑やかさにパニックになることも。待機できる場所があると嬉しい	
5	16	M	A1	35	40	20	2	障がい特性に配慮して欲しい。(待合室を分ける。視覚的に分かり易い表示にするなど)	
6	20	男	A1	51	40	20	2	待合室での過ごし方、待ち時間、診察、服薬、、、どれも大変です。医療関係者の方が笑顔で対応してくれると本人の緊張も和らぎ不安が軽減します。	
7	24	M	A2	0	40	20	2	その場でまつことが大変そうなときは連絡手段が昨今発達しているのうまくつなげる	
8	35	M	A1	51	40	20	2	それぞれ人のハンディキャップにたいする理解をすること。長時間待つことの困難さの理解	
9	36	M	A2	51	40	20	2	待ち時間の配慮があるといいと思います【GH在住】	
1	8	M	A2	22	40	20	3	総合的に発達の状態を診て欲しい。(科ごとの受診でなく連携を望む)	
2	9	M	精2	21	40	20	3	いろいろな可能性があることを前提に対応して欲しい。	
3	10	男	A2	23	40	20	3	看護師さんにも障害児支援を学んでいただく	
4	10	男	A2	23	40	20	3	医療従事者は、障害者手帳を持っているか把握し、どのような支援が必要か親や付き添いの人に聞く。	
5	11	M	B2	22	40	20	3	地域のお医者さん(特に学校医など)全員と、病院の受付含めスタッフ、薬局の方へ自閉症の理解を深めて欲しい。	
6	12	M	B2	22	40	20	3	問診表に「自閉症」と書くだけで対応がわかるように勉強して欲しい。	
7	13	M	B3	22	40	20	3	診察や治療に対しての恐怖心が軽減されるように、分かりやすい説明や本人の話も聞いて、納得した上で治療を始めて欲しい。	
8	13	M	A2	23	40	20	3	自閉症児をただのわがまま、親の教育・指導力の無さと思わないでほしい。	
9	14	F	B2	22	40	20	3	・診察に対しての不安や恐怖心が通常の子供より格段に強いので拒否が激しいが、子供の育て方が悪いと思わないでほしい。 ・叱られることにも極端に弱いので、威圧的な態度での診察はしないでほしい	
10	15	男	A1	23	40	20	3	先生や看護師さんの信頼度、本人理解が大きく影響する。	
11	15	男	A1	23	40	20	3	保護者(本人)に対しても、治療、診察手順を丁寧に事前説明をしてくれるとありがたい。	
12	16	M	A1	35	40	20	3	診察、治療、検査の内容(これからどういうことをして、何をしたら終わりか。)をイラストにして本人に見せてから診察等を開始して欲しい。	
13	18	M	A1	35	40	20	3	自閉症のこちを受付の人、看護師さん医師にもっと理解して欲しい	
14	19	M	A1	51	40	20	3	自閉症の理解 子どもや親を傷つけるような言葉や態度はやめてほしい	
15	19	M	B2	72	40	20	3	本人の理解力に沿った、説明・指導・誘導をしていただきたい。時間をかけて必要だったら付き添って理解したか確かめながら自分が看護婦の経験があり、実際精神知的障害のある患者さんとのコミュニケーションを取ることは難儀だったので、その経験上から医療従事者の丁寧な対応を望みます【在住:その他】	
16	20	M	精2	71	40	20	3	自閉症児者はいつも不安、悩みの状態にある。看護師、医師が声をかけてほしい。	
17	21	M	A1	51	40	20	3	障害者歯科の医師があまり変わらず、本人の事を覚えていてほしい	
18	23	M	A1	51	40	20	3	担当医が不在でも障害に応じた対応ができるよう院内で連携を取ってほしい	
19	24	男	A1	51	40	20	3	また、保護者には有る程度専門的な情報を伝える必要を感じている。	
20	24	F	B2	70	40	20	3	どの病院でもわかりやすい説明があれば不安や混乱が少なくなると思う。	
21	35	M	A1	51	40	20	3	本人からの訴えを聞き出す手段を学んでほしい。	
22	38	M	A2	51	40	20	3	自閉症をよくわかる専門家と医療の専門家が連携してアドバイスがほしい【GH在住】	

項目40:医療 20:望む事 ヒントNO④:治療、⑥:診断、⑦:検査、⑧:服薬

N O	年 齢	男 女	手 帳	分 類	項 目	20	ヒ ト NO	コメント ヒントNO④:治療、⑥:診断、⑦:検査、⑧:服薬
1	15	M	A2	23	40	20	4	薬で様子を見るのではなく、根本的な治療をしてほしい。
1	12	M	B2 精 3	22	40	20	6	医療的立場から学校や福祉とディスカッションしていただきたい。親として一番の理解者は医学的専門医の助言ですから。
2	19	M	B2	51	40	20	6	軽度発達障害の子ども達の早期発見と早期療育、継続的支援を希望する。
3	20	女	A1	51	40	20	6	小児神経、小児精神を専門とする医師は、自閉症の診断基準をきちんと持って欲しい。
1	13	M	B2	22	40	20	7	将来、健康診断を定期的に受けさせたいが、手順を本人に分かりやすく伝えるにはどうしたら良いかと悩んでいる。絵や診断にかかる時間などを分かりやすく伝えられるように病院で準備してくれたら本当に助かる。
2	23	F	A2	51	40	20	7	その子に合った診療方法の提案をしてほしい。(視力検査等健常児の方法で調べても、それが正しいか疑問がある)
1	21	M	精3	70	40	20	8	副作用のあまり無い薬ができてほしい。
2	35	M	A1	51	40	20	8	今の薬を飲んでいても状態が悪いというと、薬を増やすだけなので、あった薬を探してほしい

項目40:医療 30:求める合理的配慮 ヒントNO①:病院探し ②:待合室

NO	年齢	男女	手帳	分類	項目	30	ヒントNO	コメント ヒントNO①:病院探し ②:待合室
1	9	M	精2	21	40	30	1	障がい児に対応してくれる病院を増やす。
2	12	M	B2	22	40	30	1	子どもが暴れたり、拒否したりした場合、親を責めないでほしい。
3	13	M	A2	23	40	30	1	自閉症児者の受診時マニュアルの様なものを作り、徹底してほしい。また、自閉症理解を医師の国家資格の内容に入れて欲しい。
4	15	M	A1	23	40	30	1	待ち時間の少ない予約システムや、別室待機、治療の見通しの視覚的な提示
5	16	M	A1	35	40	30	1	障がい特性に配慮して欲しい。(待合室を分ける。視覚的に分かり易い表示にするなど)
6	17	F	A2	35	40	30	1	本人に分かりやすいコミュニケーションツールを用意してほしい
7	18	F	B1		40	30	1	発達障害を統合失調症など他の精神疾患と誤診されるケースが出ないように、すべての精神科医が発達障害について正しい知識が得られるように望む。また、医学部で発達障害についてきちんと学べるカリキュラムを整えてほしい。(実際、我が子は幻覚・幻聴の症状から、2つの医療機関(精神科)で統合失調症と診断され、投薬を勧められた。その後、より専門性の高い病院で誤診と判明。原因は自閉症による学校不適応で、投薬は必要なく、環境整備により症状は消滅した)
8	19	男	A2	51	40	30	1	無理を強いて医療機関にかかると、次回は受け付けることが出来ずに生命にかかわることにもなります。
9	19	男	A2	51	40	30	1	医療とは、生涯付き合うものなので、一人ひとりの特性の強み弱みを考慮して不安なく治療を出来るようにしてもらいたい。
10	19	F	A1	51	40	30	1	自閉症者に対する対応の仕方をもっと医師や看護師には知って欲しい。
11	21	M	A1	51	40	30	1	医師、看護師も障害について学んでほしい
12	24	M	A2	0	40	30	1	受診したくても難しいことがあるので、地域に担当主治医がいて、時間外、電話等で相談できるシステムがあるとよい
13	28	M	A1	51	40	30	1	自閉症にたいする理解。本人に分かりやすく伝える、なるべく苦痛を伴わないように
14	28	M	B3	51	40	30	1	総合案内係(障害者専門)を設けて欲しい。Dr. ナースの仲介、場所への移動を導いて欲しい。
15	35	M	A1	51	40	30	1	地域拠点病院の充実、他医療機関との連携
16	38	M	A2	51	40	30	1	病院に発達障害の専門性のある人を置いて、医師に助言する仕組みを持つ【GH在住】
1	11	M	B1	22	40	30	2	駐車場が満車のときは、こういうふう待ちますみたいなものを紙面で表示して欲しい。
2	14	M	A1	23	40	30	2	障害児だけでなく健常者も具合の悪い時に長時間待たされたり、説明もなくいきなり治療されるのは嫌です。「あと何人」、「あと何分」の表示や治療前の説明を希望します。
3	15	M	B2	34	40	30	2	待合室の配慮、丁寧または視覚に訴える説明
4	19	M	A2	51	40	30	2	ポケットベルなどによる順番表示
5	23	F	A2	51	40	30	2	防音設備のある個人待合室の設置。呼び出しベルの用意。
6	24	男	A1	51	40	30	2	病気の人は体が辛いので余裕がなく、待合室で自閉症の子どもが不安から奇声を発したりすると、周囲の患者から苦情が出やすい。(病気だから当たり前)順番がくるまで別室にいられたら本人も周囲の患者も助かると思う。
7	24	男	A1	51	40	30	2	別室に待機できる待合室を作る。安心して受診できるよう、診療手順を視覚化したり、回数を重ねて診療するとかの配慮が欲しい。また脳波検査や採血の練習を自宅でできるよう、包帯やネット、注射器(針なしのプラスチック)など貸し出し(販売)に協力してほしい。
8	37	男	A2	51	40	30	2	他の患者さんに迷惑にならぬよう、ゆっくりできる待合室のスペースが欲しい。

項目40:医療 30:求める合理的配慮 ヒントNO③:診察、④:治療、⑤:入院、⑦:検査

NO	年齢	男女	手帳	分類	項目	30	ヒントNO	コメント ヒントNO③:診察、④:治療、⑤:入院、⑦:検査
1	14	男	B2	22	40	30	3	ゆっくり、簡単な言葉で、穏やかに話しかける。
2	14	F	B2	22	40	30	3	・何をどういうふう処置するのか、わかりやすく説明してほしい
3	16	M	A1	35	40	30	3	診察、治療、検査の内容(これからどういうことをして、何をしたら終わりか。)をイラストにして本人に見せてから診察等を開始して欲しい。
4	19	M	A2	51	40	30	3	特性に合った診察を望みます。言語指示だけでなく視覚的に診察の順番を伝えてほしい
5	22	M	A1	51	40	30	3	本人が理解納得して医療が受けられるようにすること
6	23	M	A1	51	40	30	3	本人が何をするか理解できるよう視覚的に写真カードでの説明や場所の構造化をしてほしい
7	24	男	A1	51	40	30	3	本人に無理なく取り組めるように、練習から初めて、見通しが立つ診療をしてほしい。
28	21	M	A1	51	40	30	4	治療に要する器具や手順をあらかじめ本人に伝えてほしい。時間の経過を本人が分かる様伝えてほしい
31	20	M	精2	71	40	30	5	統合失調症の患者から相談を持ちかけられて混乱し、パニックになる。何もしない病院生活や見通しの無い生活が不安、心配を生じて入院期間を長くしていると思う。
17	19	M	A1	51	40	30	7	絵カードなどの手順書を使いながら診断や検査を行ってほしい
13	19	F	A1	51	40	30	7	検査の順番や流れを前もって伝える。
10	19	男	A2	51	40	30		上手く目的を達成できるように支援計画をたてる。